



国家出版基金项目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

侵华日军第七三一部队罪行实录

金成民 主编

日本细菌战史料集： 流行病与传染病类 (二)

孙瑜 主编



国家出版基金项目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

侵华日军第七三一部队罪行实录

金成民 主编

日本细菌战史料集： 流行病与传染病类 (二)

孙瑜 主编

 中国和平出版社

目 录

- 1 关于滨松市格特内氏杆菌患者多发的原因调查报告 / 今濑一夫 小口亘
- 49 滨松市食物中毒菌检索材料中的格特内氏杆菌生存
期限 / 白川初太郎 江口丰洁
- 64 扎兰屯方面炭疽流行调查报告 / 藤井英太郎
- 89 关于滨松第一中学学生食物中毒死亡者的感染状态
附录：关于二次感染 / 佐藤俊二等
- 104 关于滨松市食物中毒与鼠的关系 / 板仓纯
- 111 关于滨松市三好野制造大福饼时所用小麦淀粉中的格特内氏杆菌
含量 / 内藤良一
- 120 各种糕点馅中格特内氏杆菌、伤寒及副伤寒 A、B 菌生存期限的
检查结果 / 白川初太郎 江口丰洁
- 129 苏满国境虎林县内黄疸型流行性热性病概况调查 / 今津纲干 井上隆朝
- 145 关于滨松食物中毒的统计学观察 / 胜矢俊一
- 150 陆军粮秣本厂食物中毒格特内氏杆菌的生物学性状相关研究 / 白川初太郎
- 169 关于昭和十四年（1939）南支那流行霍乱的菌株 / 佐藤铁之助
- 179 马来联邦的结核问题 / 弘冈正
- 264 步兵第一百零八连队发生食物中毒的原因调查 / 渡边廉

- 280 疟蚊产卵实验（预报）/ 伊熊健治
- 283 关于昭和十五年（1940）农安及新京发生的鼠疫流行
第1篇 传染的疫学观察（其一）
关于农安的流行 / 高桥正彦
- 302 关于昭和十五年（1940）农安及新京发生的鼠疫流行
第1篇 传染的疫学观察（其二）
关于新京的流行 / 高桥正彦
- 334 从病原检索角度对海南岛进行疫学观察 / 大塚桂太郎
- 340 医用水蛭的登革热感染试验预报 / 大岛正满等
- 348 关于昭和十五年（1940）农安及新京发生的鼠疫流行
第3篇 流行菌检索成果 / 高桥正彦
- 365 赤痢患者陪护人员感染赤痢菌发病的相关研究 / 小林六造
- 371 关于静冈县新居町附近蛤仔中毒多发的调查研究 / 铃木清等
- 399 关于陆军会计学校出现的群发性异型猩红热 / 笹原登等
- 412 中支那地区日本寄生血吸虫的中间寄主 / 柴田进等
- 434 关于昭和十五年（1940）农安及新京发生的鼠疫流行
第4篇 关于流行过程中分离出的鼠疫菌 / 高桥正彦
- 468 关于昭和十五年（1940）农安及新京发生的鼠疫流行
第5篇 流行过程中的防疫实施概况 / 高桥正彦
- 481 改善四联混合预防接种液的相关研究
第1报告 伤寒菌相关研究 / 高桥传

540 关于收容俘虏健康状况的细菌学调查研究

特别是关于营养失调症状疾病的原因 / 笹原登等

568 关于安州丸号船员部队发生食物中毒的调查报告 / 中泽德弥 出井胜重

陸軍軍醫學校防疫研究報告
第2部 第399號

濱松市ニ於ケルゲルトネル氏菌罹患者
多發ニ關スル原因調査報告

陸軍軍醫學校防疫研究室(主幹 石井軍醫正)

陸軍三等軍醫正 今 潮 一 夫

陸軍一等軍醫 小 口 五



第 2 部
原 著
分 類
437-2
833-34
受附 11. 6.

399-2

目 次

緒

第1章 原因調査行動ノ概要

第2章 三好野實在ノ状況

第1節 店內ノ衛生的所見

第2節 家族及使用人ノ状況

第3節 三好野ノ賣品ニ就テ

第3章 原因食ト罹患トノ關係ニ就テ

第1節 大福餅ノ餡ノ種類ト罹患率

第2節 家族罹患例

第3節 罹患状況ヨリ見ケル大福餅汚染ノ時期並ニ各種餅菓子類トノ關係

第4節 軍部罹患者ト原因食トノ關係

第5節 餡及大福餅ノ製造時期ニ就テ

第4章 蒐集物件ノ検索成績

第1節 蒐集物件ニ就テ

第2節 蒐集物件ノ齒検索成績

第3節 蒐集物件ノ化學的検査成績

第5章 大福餅ノ製造法ニ就テノ研究

第6章 浮粉ニ就テ

第7章 ゲルトネル氏菌附帶ノ動機ニ關スル考察

第1節 鼠及其ノ他ノ動物ニ就テ

第2節 菌保有者ニ就テ

第3節 購入前ヨリ浮粉内ニ菌保有ノ有無ニ就テ

第4節 寄託者關係ニ就テ

第5節 新聞記事並ニ投書ニ現ハレタル觀察

第6節 氣象トノ關係

第8章 静岡縣下ニ於テ殺鼠劑トシテ使用シタル菌株ニ就テ

第9章 基礎的實驗ニ就テ

第1節 乾燥セル浮粉内ニ於ケルゲルトネル氏菌ノ生存状況

第2節 濕潤セル浮粉内ニ於ケルゲルトネル氏菌ノ生存状況

第3節 餡内ニ於ケルゲルトネル氏菌ノ生存状況

第4節 餅ニ附着セルゲルトネル氏菌ノ生存状況

第5節 食用紅ノゲルトネル氏菌ニ及ス影響ニ就テ

294-3

第10章 總 括

第11章 結 論

緒 言

濱松市三好野菓子店ノ大福餅ニ由來シテ5月8日以降濱松地方民衆ニ濱松第一中學校生徒並ニ其ノ家族等2,000餘名ノ罹患者ヲ出シ死者43名(他ニ二次感染ニヨル死者1名)ニ及ビ軍部ニ於テモ5月10日曜外出時ノ飲食ニヨリ國ヲズニ42名ノ罹患者ヲ發生シタル事件アリ。陸軍軍醫學校防疫研究室ヘ右報道ニ接スルヤ校長ノ命ヲ奉ケテ5月13日夜今瀬軍醫正、小口軍醫ノ兩名ヲ派遣シ原因ノ探究ニ當ラシメタルガ更ニ翌14日石井主幹以下若干名ノ出動トナリ徹底的調査ニ從事セリ。而シテ原因食タル大福餅ヲゲルトネル氏菌ニヨリ汚染スルニ至ラシメタルモノハ浮動ナルコトヲ確メ且之ガ如何ニシテ大福餅ニ侵入増殖シ今次ノ事件ヲ惹起スルニ至リタルカヲ判明セリ。以下原因調査ノ經過故ニ判斷ノ根據ヲ述べ報告ニ及バムトス。

第1章 原因調査行動ノ概要

濱松事件ノ原因調査班クル今瀬軍醫正、小口軍醫ハ命ヲ受クルヤ5月13日午後11時東京歸後翌早朝濱松市ニ到着シ濱松衛戍病院ニ濱松憲兵分隊ト連絡セリ。當時濱松衛戍病院ニハ既に北野軍醫正ヲ長トスル陸軍軍醫學校防疫學教出細菌檢索班ノ作業進行中ニシテ軍部入院患者ノ調査中ニリゲルトネル氏菌ヲ證明アリタルヲ以テ今瀬、小口ノ調査班ハ本來ノ任務上原因食ニ對シテ病原(又ハ運物)ヲ追加セシメタル材料並ニ之ガ動機ノ調査ヲ最急務ト爲メ此ノ目的ノ爲メ行動ヲ開始セリ。

14日中ニ衛戍病院並ニ憲兵分隊ヨリ得タル情報次ノ如シ。

三好野ニ於テ調査セル大福餅ヲ食シ罹患セル者ハ濱松地方民衆ニ濱松第一中學校生徒並ニ其ノ家族等1,557名ニ達シ内死亡者38名アリ。軍部罹患者ハ日曜(10日)外出中三好野ニ於テ食セシモノニシテ入院患者23名、入直患者19名アルモ死亡者ナシ。中罹ノ原因ハ地方側ニ於テハ罹患率高ク、全ク細菌ヲ汚染シアルモノナシ。憲兵隊ハ三好野ノ家族、他人等ノ身元未だ調査ニ從事シアリ。同日午前10時憲兵3名ヲ帶同シテ三好野ニ至リ精細ナル調査ヲ行ヒ多數ノ物的資料ヲ押収シテ軍醫學校ニ送致セリ。尙別ニ軍部入院患者ノ調査4種ヲ軍醫學校ニ送致ス。

同日午後濱松警察局長安達警視ニ會見シ次ノ情報ヲ得セリ。

警察側ハ11日午後8時頃濱松第一中學校長ヨリ生徒約3分ノ1ノ高熱、下痢、嘔吐等ノ症ヲ惹起シアルモ右ハ三好野ノ大福餅ニヨル中約ナラシト通報セリ。並ニ之ノ動機ハ此ノ部ヲ通知リ直ニ對應策ヲ講ジタルモ13日朝ニハ既に死亡者ヲ出シ患者數亦漸増スルニ至リ。13日午後

200—4

小宮博士に依頼シテ屍體解剖ヲ實施セリ。一方三好野主人及従業員ヲ拘留シテ調査中ナルガ、軍部側ニ於テモ原因調査ニ協力アリ度旨申出アリ、且署長ヨリ罹患者食殘リノ大福餅3箇ノ検査ヲ依頼サレ直ニ容取便ヲ以テ東京ニ送シタリ。

同日中興立鴨江病院ニテ藤井防疫醫ト會談セル要旨大ノ如シ。現在葛田診療ニ忙殺サレ原因探究ニハ全ク手が及バズル狀況ニシテ細菌モ毒物モ未ダ之ヲ證明セルモノナシ。症狀ハ高熱ノ割合ニ脈搏ハ頻數ナラズ30内外ノモノ多シ。余部頭痛ヲ訴フ、腹痛ハ比較的輕度ニシテ實感ヲ見ズ。脾臓ハ少數例ニ於テ僅ニ之ヲ觸ル體積ト罹患トノ關係ハ特記スベキモノナク重症例、死亡例ハ比較的體格良好ナルモノ多シ云々。一部患者ヲ調査セルニ大福餅ハ黒餅、白餅ノ差別ナク罹患者ヲ出シアリテ唯々白餅ハ黒餅ノモノニ比シ一般ニ症狀輕キガ如シ。

15日早朝石井主幹、佐藤軍醫正、板倉、吉田、内藤三軍醫附隨人若干名來濱ジクルヲ以テ更ニ陣容ヲ改メ板倉軍醫等ノ材料收集班ト連繫シテ調査ヲ進ム。地方罹患者ハ總計2049名ノ中告數ハ達シ死者41名トナル。死者ノ内濱松第一中學校ノ生徒20名アリ、軍部ヘ其ノ後罹患者ノ増加ナシ。昨夜中陸軍軍醫學校並ニ濱松衛戍病院ノ名ニ於テ罹患者ヨリゲルトネル氏菌ヲ檢出セル旨發表アリ。調査班ヘ更ニ憲兵ト協力シテ三好野ノ防疫學的、法醫學的調査ニ努ムルト共ニ憲兵ヲ援助シテ三好野従業員ノ慰問調査ニ當リツツアリ。憲兵分隊長石森少尉ハ政務司令部補助勤務ノクメ上京中ナリシガ特ニ本件ニ關シ嚴ニ探査ノ少ヲ進ムベキ旨ノ指令ヲ奉ケ歸濱セルヲ以テ調査班ヘ之ト密接連絡ヲ進メトリタリ。同日濱松訓練所ニ於テ5月1日以降ノ氣象ヲ調査ス。同日午後5時ヨリ立鴨江病院ニ於テ名古屋醫大小宮教授執刀ノ下ニ施行セラレタル屍體解剖（一中生秋澤共）ニ立會シ各臟器ノ實質内容等ノ培養ヲ行ヒ更ニ病理學的材料ヲ採取シ共ニ軍醫學校ニ送附セリ。解剖所見ハ傳染性、肝、腎、心等ノ漿液腔下出血、小腸下部並ニ大腸（特ニ盲腸部）粘膜ノ洞洞腫脹並ニ粘膜下出血、腸間膜淋巴腺腫脹等ヲ存シ明ニ傳染病死ナルコトヲ立證セリ。

5月16日午前中調査班ハ草味鐵劑官（昨夜來濱）ヲ加ヘ憲兵3名ヲ帶同シテ三好野ニ至リ恰モ同店臨檢中ナリシ松井檢事ト接洽シテ三度同店内ノ精査ヲ施行シ多數ノ資料ヲ採集セル他憲兵ハ更ニ一部ノ家宅搜索ヲナシタリ。尙草味鐵劑官ノ要求ニヨリ小豆4種（内3種ハ三好野ノ取引先増井商店ヨリ）ヲ蒐集ス。以上ノ諸物件ハ同日中軍醫學校ニ送附セリ。午後憲兵分隊長ヨリ濱松地方ニ於ケル反軍的行動ノ有無、思想的要注意者、外人、野人等ノ慰問、其ノ他本事件ニ關シ調査セル事項ヲ聽取シ今後ノ方針ニ付陳述ス。

以下26日現地作業ヲ終ル迄ノ行動ヲ略記スレバ次ノ如シ。

主幹ノ命ニ基キ連日憲兵分隊長ト連繫謀議シ特殊方面ニ對スル調査ナル搜查ヲ企圖スルト共ニ衛戍病院長、材料蒐集班ト協力シテ原因ノ調査ニ努ム。各種材料ノ細菌學的検査並ニ罹患者ノ統計學的觀察ニヨリ大福餅ニゲルトネル氏菌ヲ添加セシメタル本種ハ浮動ナルコト判明セルモ一方浮動汚染セシメタル點綴ヲナスモノハ何者ナルヤハ未ダ之ヲ推定シ得ベキ物の證左ヲ獲得スルニ至ラズ。此ノ間ニ於テ教室之ガ搜索ニ邁進セリ。17日及20日ソ兩日三好野ニ於テ餅及大福餅ノ製造ヲ實施シ其ノ狀況ヲ活動写真ニ撮影ス。野意驅除ニ使用セラル細面粉ノ菌牒ニ付調査ノ必要

306-3

ヲ部ノ21日渡松農事試験場並ニ市郡農會ニ於テ之ヲ使用ノ現況ヲ聴取シ更ニ小口軍醫ヲ縣市縣立農事試験場病部ニ派シテ調査スルト共ニ鼠テフス菌8株ヲ受領シ軍醫學校ニ送致セリ。大田餅製造ニ使用セル浮粉ハ千葉縣高橋商店、東京小鹽商店、濱松増井商店ノ順路ヲ以テ三好野ニ購入セラレタルモノニシテ右順路ニ於ケル汚染ノ虞ヲ抱キ21日主幹（既ニ歸校シアリ）ニ對シ此等問題ノ調査ヲ意見具中ス。尙命ニヨリ同口増井商店ノ手持浮粉（同種ノモノ）若干ヲ購入シ東京ニ送附ス。28日現在迄ノ調査事項ヲ概括シテ意見書ヲ作製シ連絡者ニ托シテ主幹ニ之ヲ提出ス。小口軍醫ハ此ノ間ニ在リテ各種材料ノ菌檢索並ニ生存試驗等ヲ實施シ原因調査上有リナル資料ヲ擧ゲタリ。憲兵分隊長ハ部下ヲ督勵シテ廣ク人爲的方面ノ調査ニ努力シアルモ未ダ客觀者ノ動靜ニ付確證ヲ把握スルニ至ラズ、今後ワ期シテ慎重ニ調査ノ歩ヲ進メツツアリ。

第2章 三好野實業ノ状況

第1節 店內ノ衛生的所見

三好野菓子店ハ濱松市御幸道路ニアリ、濱松驛ニ近ク繁華ナル商店街ニ位置ス。店裏ニシテ他實業部、食堂ヲ兼ね1日ノ賣上高ハ概ネ150圓程度ニシテ濱松ノ同業者中隨一ノ稱アリ、外裝洋風ノ木造3階建ヲナシ、階下ハ喫茶部、菓餅子製造所、階上ハ食堂及調理、洋菓子製造所、3階ハ家族及従業員ノ居室ヲナス。

餅菓子製造所ハ別紙要圖ノ如ク賣店（喫茶部）裏ニ接續シ更ニ粗末ナル板戸（幅8尺）ヲ以テ隣接水貯藏庫（所有者ヲ異ニス）ヲ隔ツ、同製造所ハ建坪8坪弱、通風採光共ニ不良ニシテ所内ニ積成セル濕熱ハ放散ノ虞ニ乏シク入口ノ他「ベルト穴」ニヨリテ2階調理場ト交通スルニ過ギズ。併共他ノ製餡原料ノ所内ニ設置セラレタル網戸棚又ハ蓋上ニ納置セラレタルヲ以テ室内ノ濕氣並ニ濕氣ノ影響ヲ受クルコト大ナルモノアルヲ思ハシム。床ハ「コンクリート」叩キニシテ下水ハ一部開放一部閉鎖シ鼠ノ往來ハ自在ナリ。隣室水貯藏庫トノ間ニ板戸ニ鼠ノ進入路ヲ認ム。尙製造所入口ノ左側ニハ開ツ存シ獨リ家族従業員ノミナラス多數ノ外來客モ之ヲ使用スルモノニシテ製造所内ニ糞尿ノ臭氣ヲ漂ハスノ實情ニアリ。製餡器、餅搗器、餡濾器ハ何レモ動力式ナルモ其ノ他ノ餡調桶、餡攪り器等ハ舊來ノ木製ノモノヲ使用シアリ。製餡作業臺ハ木製ノ四脚臺ニシテ1箇、餡餅放べ板モ木製ニシテ12箇アリ、餡ノ格納箱ハ木製（内側トタン張）ノモノト網戸引鐵索製ノモノトアリ。製餡時ニ使用スル餡油及浮粉ノ箱ハ何レモ木製トス、其ノ他餡餅ヲ納ムベキ多數ノ木箱等何レモ作業所内ニ配置シアリ。使用水ハ水道水ニシテ作業所内2箇所ニ活栓ヲ有ス。階上調理及洋菓子製造所ハ階下作業所ニ比シ8倍強ノ面積ヲ有シ改修直後ニシテ一般ノ施設概ネ可ナルモノアリ又階下喫茶部及階上食堂ハ設備概ネ普通ナリ。

第2節 家族及使用人ノ状況

家族ハ主人夫婦ノ他1女（14歳）、1男（7歳）アリ共ニ製餡作業ニハ直接關係ナシ。10數年來現在地ニ營業シ同業者中最優位ノ地歩ヲ築キタルモ他ノ困難ヲ受メ居ル事情ニ之ナキモノナシ。従業員ハ男子12名、女子6名ニシテ男子ハ概ネ製造、接客ヲ交互ニ勤勞シ女子ハ主トシテ後

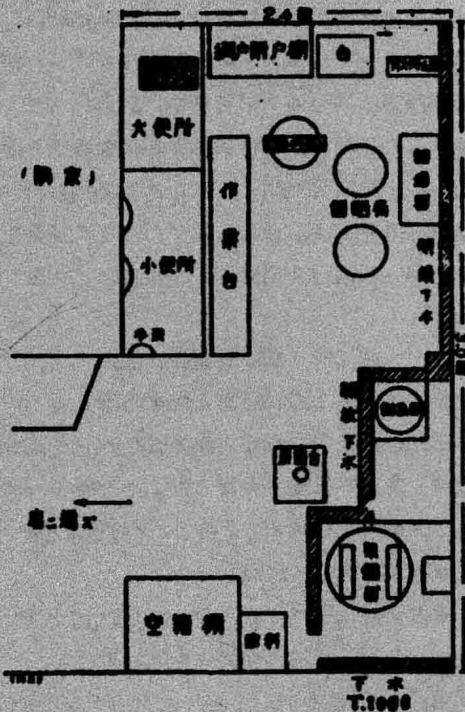
300-6

客＝從事セリ。5月1日同10日此ノ鉛餅製造主任ハ田中某ニシテ10日毎＝中川某ト主任ヲ交代セリ。漢検一中＝納入セル大鉛餅ノ製造者ハ次ノ4名トス。

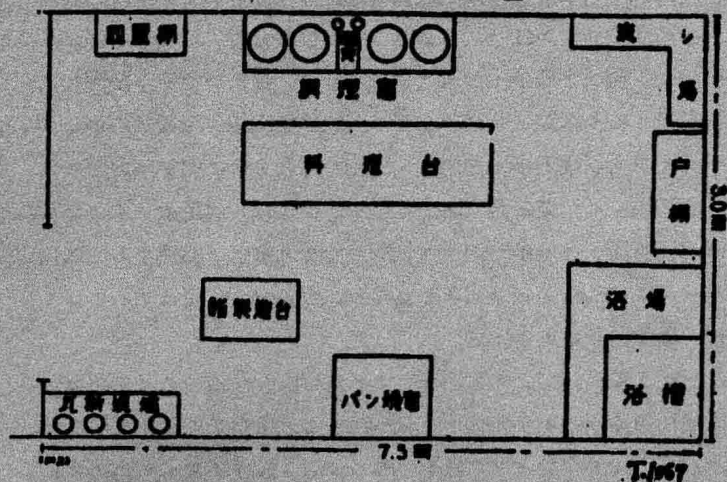
黒鉛大皿	田中治平
・	中川正一
白鉛大皿	鈴木利三郎
・	大岩一郎

上記製造中女將、中川正一、鈴木利三郎及女給仕1ハ大鉛餅1乃至2個ヲ食シ女將、中川、女給仕ハ輕度＝罹患セルモ鈴木ハ自覺症ナシ。但シ女將並＝鈴木ハ糞便ヨリゲルトネル氏菌ヲ證明セリ。女給仕松本ミ子ハ上記製造間餡貯蔵箱（作業用籠箱トハ異ル）内ノ黒鉛、白鉛ヲ各大鉛餅1個分位宛ヲ食セルモ疫病セザリキ。家族及従業員ノ健康状態ハ概ネ可ニシテ最近熱性病又ハ下痢症狀ヲ來セル者之ナキモノノ如ク糞便検査ハ全員概ネ5回＝及ビタルモ前記2名ニ一過性＝ゲルトネル氏菌ヲ證明セル他何レモ陰性ナリ。従業員並＝三好野關係者＝係ル特殊調査＝關シテハ後＝述ブベシ。従業員個々ノ身上＝關シテハ調査表ヲ参照セラレタシ。

附圖1 地下新築子母屋所略圖



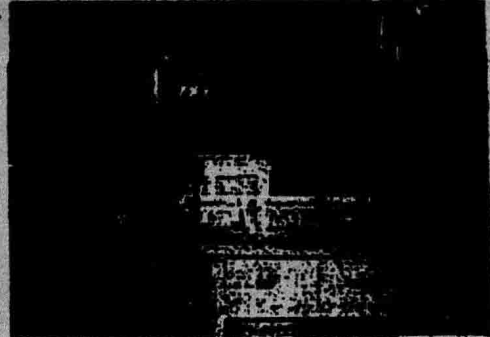
附圖2 地上調理所略圖



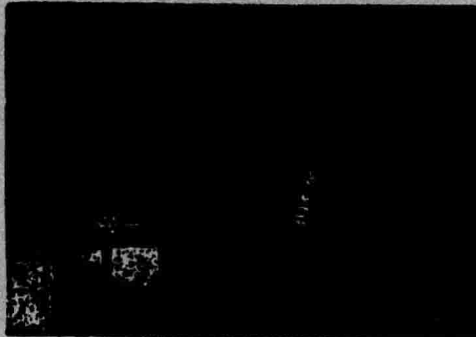
204-7



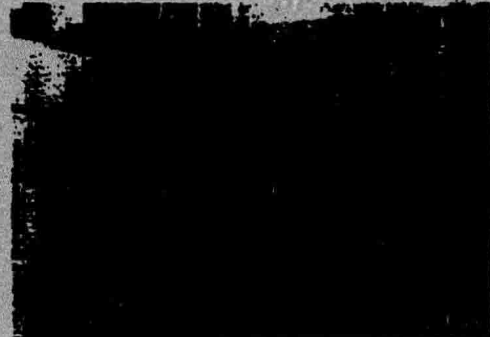
菓子製造所内ノ一部 (其ノ1)



陸上訓練場ノ一部 (其ノ1)



菓子製造所内ノ一部 (其ノ2)



陸上訓練場ノ一部 (其ノ2)

第1表 三好野ノ家族及雇人調査表 (其ノ1)

氏 名	年 齢	婚 嫁 状 況	住 居	三ノ好野ノ 住 居	身 分	系 統	備 考
水島萬三郎	30	出 産	10.9	祖 父	住 居	住 居	「きね」ハ同野郡 國田村ニリ廣徳 市ノ南東(原月 堂菓子店)ニ妻 女トナリ萬三郎 ヲ解トシテ三好 野ヲ移居セルモ ノトス
妻 きね	27						男 7 (長郎) 萬三郎ノ實兄ハ 新宮ニテ同ジク 三好野ヲ移居セ アリ
(野田縣)							男30 脚夫 女23 元女中 男18 職治屋
野田 きね	27	無 婚 (野田縣) (保ナレ)	10.9	祖 母	住 居	住 居	大前ヲ食セズ
(秋田縣)							母 0 年 兄 助太郎ハ秋田 縣北浦町廣徳納 院ニ歸ヘル
高橋 きね	16	食 堂 係 (野田縣) (保ナレ)	10.9	住 居	住 居	住 居	女33 島ニ嫁 男33 廣徳ニ嫁 女27 島ニ嫁 女25 大工ニ嫁

氏名	年齢	担任職務	採用 月日	住所 野田	親 父 母	系 子	其 ノ 他
(秋田縣) 片本 きん 15	女堂係 (朝晩間) (休アレ)	明 11.3		母 母	男23 國籍 女24 海軍兵=94 女25 師大 男18 建築工 男17 小學生 女11 小學生 女7 小學生	高等1年修業	
(濱松市) 上原あい子		明 8.3		父 母 カシタ 長能工	女 看護婦ノ妻 女 養蠶隊=賞 女 城北會社ハ 女 小學生 女 小學生 男5 小學生	専6中	
(新潟縣) 日本スミ子 20	喫茶部 勤務 午後9時 ヨリ午後 4時迄勤 メ夜間ハ 田町レン ダーイン ン=勤勞 (朝晩間) (休アレ)	明 11.3	男大 小松 屋=校舎	父 母 新野南 母	女17 看護婦 男10 小學生 女7 小學生	専6中 9日夜勤給=9 黒船給=白船ヲ 食セムヨリ勤勞 ス	
(周知縣) 田代 久子 15		明 11.3	女 母 知人	父 母 南波中 女 南波中 女 南波中 女 南波中	男26 養蠶隊 女22 養蠶隊 男20 小學生 女27 立ノ妻 女21 養蠶隊 男 養蠶隊 男 小學生	周知女學校中 兄ハ明治藥事ニ テ10年勤勞 ス	
(新潟縣) 岩崎 龍夫 18	4月30日 北川南ヲ ナス、 5月1日ヨ リ勤勞ノ 手帳ヲナ ス	明 9.4		父 母 養蠶隊 母	男24 養蠶隊 男27 養蠶隊 女20 養蠶隊 男21 養蠶隊 女16 小學生	高2中 本年1月頃感冒 ニ罹ル	
(山形縣) 佐藤 石蔵 15	子心	明 11.4					
(周知縣) 鈴木 竜雄 17		明 10.4	娘 母	父 母 母	男21 朝鮮某隊 男21 飛行隊 7 女19 養蠶隊 女14 養蠶隊 男12 小學生 女 小學生	高2中	

200-0

第1表 三好野ノ家族及雇人調査表 (其ノ8)

氏 名	年 齡	担任職務	採用 月 日	三ノ 好野 保ト	身 分	系 統				其ノ他
						父	母	同 胞	子	
(周智郡) 山梨町 鈴木利三郎	20	5月1日 ヨリ洋菓子 店中納入 一品ニハ 大組製造 ヲナセリ	大正 15		農	父	母	男35 男23 男19 女17 女15	農 農 自給車 小倉 看護婦 小學生	高2年 3月10日頃下痢 セルコトアリ、 9日夜大腹痛、 倒テ食ム セルトナル民衆 病院中ニ入院
(高松市) 中川 正一	16	製造ニ従 事ス 事件當時 ハ製造ヲ 兼任セズ	昭和 10.5			父		女38 女27 男26	富貴堂製 糖所 製糖	大腹痛ヲ9日ニ 2回(暴)、10日 ニ1回(自)ヲ食 セシメテ、翌々日 痛ノ暴走ナリ
(竹田郡) 八男村 田中 次平	23	中野餅製 造時ノ製 餅主任ナ リ	昭和 2.4	昭和 ノ社 結		父 米穀商	母	男37 男34 女30 男23 女18 男16	米穀商 酒屋兼子 館父兼女 米穀 看護婦 製糖店員	高2年 17歳ノ時肉體衰 弱ナリ
(周智郡) 水窪町 河合 一男	20	出向 製造ヲ行 ハズ	昭和 10.1		美濃見野 及高松洋 服店員ヲ ナス	父51		女25 女23 男17 男15 男11	洋服店主 ノ妻 高松洋服 店ノ妻 高松2年 小學生 小學生	高2年 實踐學校卒 大組餅食セズ
匿名 野本雄太郎	18	4月中製造、 5月ヨリ出向 及維持ヲ ナス	昭和 9.1			父 花柳 師	母	男14 男 9	小學生 小學生	高2年
(名古屋市) 木村 義信	21	洋食及餅 製造ニ従 事	昭和 7	高松 製糖		祖父 農家 計工	母	女24 男23 男 男 女 5	製糖員 歩兵 小學生 小學生 小學生	高2年 51.5日午後8時 ノ列車ニ乗ル 所ニ倒テ、 病院ニ入リ、 15日午後1 時死亡ス
(豊田郡上) 阿多太村 鈴木 正男	22	1日ヨリ 10日迄洋 食 11日ヨリ 20日迄餅 製造	昭和 4.11		農	母親		男42 男37 男34 男32	農家 電線屋 大工 農	高2年
(引佐郡) 飯沼町 大野 一郎	20	喫茶部 4月24日 迄製造ニ 従事ス	昭和 8.6			母 家事手 理		女26 女23	女中 女給	高1年 味噌、油、 味噌、 大組食ニ従
(豊田郡) 伊藤 誠平	28		昭和 11.5							
總人 計 男 18名 女 6名 總計 24名										

200-10

第3節 三好野ノ食品ニ就テ

1 各種餠物並ニ餅類

日常販賣シアル餠物並ニ餅類ハ豆大餠、櫻餅、柏餅、田舎饅頭、黒饅頭、雪餅、「ドラヤキ」、吹雪饅頭、鹿ノ子、阿部川餅、「シルコ」等ハシテ白餠大餠(赤餅)、黒餠大餠(白餅)ハ濱松一中ノ注文ニヨリ特ニ調製セルモノナリ。從ツテ5月10日ニハ納入品ノ残部タル黒餠大餠約250箇ニ販賣セリ。以上各種餠物ノ調製要領ハ第2表ノ如シ。

第2表 三好野餠物調製要領表

種 類	餠 類	浮粉使用ノ有無	其ノ他ノ材料	加熱ノ有無	其ノ他必要ナル事項
豆 大 餠	ツブレ	+	餅、大豆	—	
白 大 餠	黒 餠	+	餅	—	
紅 色 大 餠	白 餠	+	餅、食用紅	—	
櫻 餅 (赤)	白 餠	—	餅、米、食用紅		製造中2度蒸ス
櫻 餅 (白)	黒 餠	—	餅、米		〃
柏 餅	黒 餠	—	米粉	蒸熱	材料ヲ餅ヲ蒸シテ焼キ、之ヲホニスレテ冷マシ、更ニ又焼キ之ニ餅ヲ入レテ再び蒸ス
田 舎 饅 頭	ツブレ	—	メリケン粉、白砂糖、米粉	蒸熱	手粉ニ砂糖ヲ用フルヲ要ス
黒 饅 頭	ツブレ	—	メリケン粉、黒砂糖	蒸熱	〃
雪 餅	黒 餠	—	餅、蜜粉	—	
ド ラ ヤ キ	ツブレ	—	メリケン粉、卵	乾熱	餠ハ甘味ヲ火ニユルタメ調製ニシテ豆大餠ノモノト異ニシアリ
吹 雪 饅 頭	青餠豆ノ餠類	+	日五洋粉 100g 白 砂 糖 100g 白ザラメ 120g 長 芋 100g	蒸熱	
鹿 ノ 子	黒 餠	—	煮タル「ササギ豆」	—	

而シテ豆大餠、黒餠大餠、白餠大餠ハ何レモ罹患者ヲ出シアルモ其ノ他ノ製品ハ一部大餠トノ接觸ヲ受ハルルモノヲ食セルモノノ他罹患者發生ナキコト後ニ述ベル所ノ如シ。

5月10日販賣シタル餠菓子ノ種類

種 類	餠 類	別	製造日次	量	製造日時	賣上高(圓)
大 餠 (餅、白)	黒 餠	餠	自9日午後11時 至10日午前6時	250	6日、7日、8日	5,000
豆 大 餠	ツブレ	餅	5月10日	400	6日	7,000
櫻 餅	黒 餠	餠	〃	150	6日、7日、8日	3,000
ド ラ ヤ キ	〃	〃	〃	300	〃	4,000
白、黒 饅 頭	〃	〃	〃	20	〃	400
吹 雪 饅 頭	青餠豆餠類	〃	〃	150	10日	3,000
阿 部 川 餅	蜜 粉	餅	5月9日	100		2,000
什 粉	黒 餠	餠	〃	60杯	6日、7日、8日	4,800

300-11

2 洋菓子、果物、飲料等

「ホットケーキ」、「トーストパン」、「シチュークリーム」、「ウツプル」、各種ケーキ、「ミツ豆」、「フルーツミツ豆」、「フルーツポンチ」、「パイナップル」、「バナナミルタ」、各種果物、「コーヒ」、「紅茶」、「ココア」、牛乳、「カルピス」、「ポートラップ」、「レモンスカツシ」、「オレンジスカツシ」、「ブレンソーダ水」、「フルーツソーダ水」、「ホツトレモン」、「アイスクリーム」、「クリームソーダ水」、「ホットケーキ等」ニシテ此等ノ飲食者ヨリハ罹患若ノ發生ナシ。

3 和洋支那料理類

「シチュー」、「カレーライス」、「ハヤシライス」、「チキンライス」、「ハムライス」、「ポークライス」、「カハライス」、竹ノイライス、「オムレツ」、「カツレツ」、「カキフライ」、「エビフライ」、東京式トンカツ、「ビフテキ」、「ポークテキ」、「コールビフ」、「ヤサイサラダ」、「ハムサラダ」、「三好野ランナ(A. B. O)」、「サンドウィッチ」、「ハムエツダス」、「ロールキャベツ」、「シチューマイ」、焼飯、支那五目飯、支那ソバ、五目ソバ、玉子丼、親子丼、「カキ丼」、「カツ丼」、「チラシ丼」、天丼、「チツカ丼」、「エギリ丼」、「マダロ丼」、「チツカ巻」、「ノリ巻」、「コウツケ等」ニシテ此等ヲ食セシ者ヨリ罹患若ノ發生ナシ。

第3章 罹患若ト原因食トノ關係ニ就テ

三好野ノ賣品ニ關係アル罹患若ヘ總計2,000餘名ニ達シ43名ノ死亡者ヲ出セリ。就中濱松第一中學ノ生徒ハ總計1,000名ノ内罹患若854名(85.4%)死亡者29名、罹患若者ニ對シ(3.4%)ノ發生ヲ來セリ。之ヲ原因食ト罹患若トノ關係ニ付觀察スル所次ノ如シ。

第1節 大餛飩ノ餛飩ノ種類ト罹患率

濱松第一中學校ノ生徒及ニ其ノ家族ニ付大餛飩ノ餛飩ノ種類ト罹患率ノ關係ヲ調査セルニ第3表ノ如クニシテ黒湯餛飩大餛飩ノ汚染度ハ白餛飩大餛飩ニ比シ大ナルコト及白餛飩大餛飩ニ罹患率ノ關係シアルコトヲ知レリ。

第3表 濱松一中生徒及其ノ家族ノ食シタル大餛飩ノ種類及數ト罹患率トノ關係

餛飩 別	食 数 (個)	食セル人員	罹患者數	患 者 中 死 亡 者	罹患率(%)	死亡率(%)
黒 湯 餛 (外皮白餛)	0.5	143	111	—	78.1	—
	1	691	551	4	79.7	0.72
	1.5	17	15	1	88.2	5.88
	2	87	85	6	97.6	6.90
	3	36	32	1	88.9	3.12
	4	8	8	—	(100.00)	—
	5	8	8	—	(83.33)	—
白 湯 餛 (外皮赤餛)	6	5	3	—	(60.00)	—
	0.5	154	43	—	27.90	—
	1	725	211	2	29.10	0.95
	1.5	21	7	—	33.30	—
	2	60	19	—	31.70	—
	3	10	7	—	70.00	—
	4	3	3	—	(66.70)	—
	5	3	1	—	(33.33)	—
	6	2	2	—	(100.00)	—

備考 黒湯餛、白湯餛兩者ヲ混合セルモノハ省略ス

399-12

第2節 家族罹患例

第4表ニ見ル如ク第8例ノ二次感染例ヲ除ク他大福餅ヲ食セル者ノ罹患シ大福餅ニヨル感染ナル事ヲ明カニ立證シアリ。第1例乃至第7例ニ於テハ食シタルモノ全部發病シアルモ第9例、第10例ニ於テハ死亡者ヲ出シアルニ拘ラズ黒糖大福又ハ白糖大福各1筒ヲ食セル家族中症候ヲ呈セザルモノアリ。第8例ニ於テハ大福餅8筒ヲ食シタル長男ノ死亡後家族5名ノ二次感染ヲ來シ遂ニ1名ノ死亡者ヲ出セルモノニシテ臨床ト病原ニヨル感染ナル事實ヲ明示セリ。

第3節 罹患状況ヨリ見クル大福餅汚染ノ時期故ニ各種餅菓子類トノ關係

本件ニ關シテハ第5表ヲ參照セラレタシ。即チ5月6日ヨリ同10日ニ至ル餅菓子類ノ購入先ヲ三好野ノ注文簿其ノ他ニヨリ調査シ之ト罹患トノ關係ヲ觀察セリ。追觀スルニ罹患者ハ殆ド全部大福餅ヲ食シタルモノノミニシテ唯7日購入工業學校職員ノ一部ニ大福餅以外ノ櫻餅、柏餅ニテ輕症狀ヲ來セルモノアルモ右ハ同一容器内ニテ大福餅ト接觸セルガタメト思惟セラル。5月6日ニ於テハ大福餅ヲ食セルモノ約50名ニ就テ調査セルニ、發病セル者ナシ。5月7日ニ至リ若干ノ罹病者發生アリ之ヲ概記スルニ次ノ如シ。

杉山某家ハ7日大福餅、河合某家ハ大福餅以外ノモノヲ食シタルモ罹患者發生ナシ。濱松工業學校ニ於テハ7日午後5時頃三好野ヨリ餅菓子ヲ購入シ同校職員18名ハテ食シタルニ大福餅ヲ食シタルモノ9名中7名罹患シ大福餅以外ノモノヲ食シタルモノ9名中4名(輕症下痢)發病セリ。症狀ハ發熱(最高38.5°C)下痢腹痛等ニシテ1名嘔吐セルモノアリ。早キハ8日午後、遲キハ10日ニ發病シ臥床4日以上ニ及ビタルモノ3名アリ。岩下某七聯隊長家族モ7日午後7時ニ大福餅ヲ食シ長男10歳(食數4筒)ハ8日午後3時發病シ發熱、頭痛、下痢ヲ來シ約10日間加療ス。次男12歳(食數2筒)モ同時刻ニ發熱シ加療3日、妻44歳(食數1筒)ハ10日午後發病シ加療2日ニテ治癒セリ。長女19歳(食數1筒)ハ發病セズ。落合某ハ7日三好野ニテ問店主人他1名ト會合シ正午頃3人共大福餅ヲ食シタルニ落合(食數4筒)ノミ翌日正午頃發病シ3日間臥床セルモ他ノ2名(食數2筒及4筒)ハ罹患セズ。

以上ノ事實ニヨリテ見ルニ6日ノ大福餅汚染シアラザルモノト解シ得ルモ7日ノモノニハ既ニ汚染程度ノ高量ヲ保存シアリタルモノト認ムルヲ妥當トス。而シテ8日、9日、10日ノ販賣品ヨリ罹患者多數ヲ發生シアルコト調査表中ハ明瞭ナル所ニシテ最モ被害ヲ極メタルハ5月10日ノ濱松一中納入品並ニ店頭販賣品ニシテ罹患者2,000餘名ノ大部分ハ之ニ由來シ多數ノ死亡者ヲ發生スルニ至リシモノナリ。